

⇒推薦状を書く指導教員や学内選考に関わる教員の方にお渡しください

指定校担当者の皆様 および 指導教員の皆様へ

～ご推薦にあたって、ロータリー米山記念奨学金をご理解いただくために～

将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となる人材を育て、国際親善と世界平和に寄与したいという日本のロータリークラブ会員の願いから始まった外国人留学生支援です

米山奨学金の最大の特長は、 「世話クラブ・カウンセラー制度」です

様々な職業人や世代の集まりであるロータリークラブの一つが「世話クラブ」となり、会員が「カウンセラー」として奨学生をサポートします。



この奨学金は、日本全国のロータリー会員の寄付が財源です

米山奨学生に行っていただくこと = 米山奨学生の義務

- ◇ 月1回以上の例会(ミーティング)出席
- ◇ 年2回の「奨学生レポート」(エッセイ)の提出
- ◇ スピーチの実施と、親睦行事や奉仕活動など地区行事へ参加



学校や研究だけでは得られない幅広い分野の人との交流を通じて、日本文化や日本社会のマナー、国際親善と奉仕の精神を理解していただくことを目的とし、奨学生には年間を通じて交流行事に参加していただきます。また、オリエンテーションや奨学期間終了式に指導教員や学校ご担当者にご参加いただくことがあります。

経済的に困窮している人や成績優秀者のみ対象ではありません

世話クラブを中心とする交流に参加することによって国際親善と奉仕の精神を学んでいただく奨学金であることを申込者と指導教員の皆様にもご理解いただくようお願いいたします。合格後、オリエンテーション欠席や時間がとれない等の理由で例会・行事欠席、奨学金の途中辞退や、当会の「休学」申請を積極的に利用する状況にならないよう、留学、出産、育児、介護、病気、経済的理由などによる長期帰国等の学籍状況をあらかじめ確認のうえ、米山奨学生の義務を果たせる方をご推薦ください。(出産・育児・介護等に該当する方も、意欲的に参加可能な方はご応募ください) また、成績不良等による留年や退学予定、学費納入や在留資格更新状況などによって除籍などの可能性が無いこと、学則違反の可能性や問題行動が無いことなども確認のうえご推薦ください。

終了後も、元奨学生たちは“米山出身者”の絆を大切にしながら、同窓会を通じて社会奉仕活動をしたり、個人として母国の社会や教育の発展に携わったり、駐日大使として「懸け橋」の役割を果たすなど、世界の様々な場所で活躍しています。その模様は下記サイトで紹介しています。

 <https://www.youtube.com/user/RotaryYoneyamaMF>

 <https://www.facebook.com/RotaryYoneyamaMemorialFoudation>

学内公募し
ご推薦くだ
さい

帰国後も世話クラブの皆様が続けて応援してくださり感謝しています。母国と日本の懸け橋として活躍する事が自分の責任だと常に思って後輩の支援を続けています。
(2013-14 奨学生/ベトナム)

ロータリアンがくれたのは、奨学金だけではない。友情だけでもない。一番大切な、人生の生き方を教えてくれました。
(1995-97 奨学生/中国)



※記入された内容は、個人情報として取り扱い、厳重に保管されます。参考として面接官や関係者に配布されますのでご了承ください。

氏名 (学校担当者記入/日本語表記。漢字圏の方は漢字、それ以外はカタカナ)

申込番号 (学校担当者記入)

22RY

指導教員からの推薦状

指導教員へのお願い:

書面による推薦状を、被推薦者を介して学校担当者に渡す場合は、厳封してください。推薦状のデータをメールで送る場合は、パスワードを付け、被推薦者を介さずに、指導教員から直接、学校担当者へお送りください。

| | |
|--|------------|
| 被推薦者氏名 | 国籍・地域 |
| 2022年4月在籍予定の学校名 | |
| 指導教員署名 | 役職名 |
| (印) | |
| 指導教員所属学校名・学部・研究科・学科 | 作成日 年 月 |
| 推薦の理由を以下に出来るだけ詳細にご記入ください。困窮度は選考の対象となりませんので経済面以外の内容としてください。 | |
| 学習面： | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 人物： | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| その他： | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

※指導教員が1枚に収める。別紙ワードで推薦状を作成する場合は、A4用紙に当用紙と同じ項目を記載してください。指導教員の署名、押印を必要とします。

※学部生は、「指導教員もしくはこれに準ずる教員」とします。

※2022年4月に、進学・編入学する学生は進学・編入学先の教員ではなく、現在の指導教員による推薦状を提出していただきます。